

■先月のネイチャーウォーク

大案吉日 企画がついに実行できる日

(大安吉日)

国際学園野草園を見学

(ニューシャトル丸山駅～同線羽貫駅)



今回のコースの案内人は、伊奈支部の皆さん(右写真→)です。コースの説明をしていただき、早速スタートです♪

今月のネイチャーウォークは、伊奈支部とのコラボ企画！日頃、支部が活動している場所を訪れながら、バラのまち・伊奈町を歩きます。



丸山駅を出発し、伊奈町の名前の由来になっている伊奈氏の屋敷跡を目指します。伊奈町の名は、江戸時代初期の関東郡代で利根川東遷事業を行った伊奈忠次氏の功績にちなんで付けられたものだそうです。

途中、人家の庭先にあるケヤキの巨木を見ました(←左写真)。30mはあろうその立派な姿に皆さん、驚いていました。

屋敷跡には、現在でも当時を思わせる土塁、堀、道路などが現存しています。陣屋跡から発見された障子堀に到着。足元を見ると、堀の跡がよくわかります。説明パネルが設置されていたので、みんなでふむふむ…。

*伊奈氏屋敷跡は、県指定の重要な文化財（史跡）です。



伊奈氏屋敷跡に関するパネルを真剣に読む参加者の皆さん



今回、コースのいたるところでさまざまなキノコを発見しました！

ノウタケ



ウスキテングタケ？



イボタケ？



カヤタケ？



シロオニタケ？



見つけるたびに、近くにある木の枝でつついてみたり、手で触ってみたり、写真を撮ったり…と、皆さん興味津々でした。

付近でとれたキノコ。
20種類以上もありました！



午後は林の中を散策後、ゴールの羽貴駅を目指します。ここからの案内人は、伊奈支部長の手塚さんです。



手塚さん曰く、残念ながらアオゲラの巣は営巣していないそうです。スズメバチの巣については、ハチの出入りが激しく、活発に動いていたため、双眼鏡で観察した後、足早にこの場を離れました。

林から羽貴駅まで2kmほど。手塚さんに伊奈町のオススメの飲食店を紹介していただいたり、オオタカの営巣する林を見せてもらったりしました。

天気に恵まれない1日でしたが、伊奈支部の皆さんのご協力もあり、無事に今回のコラボ企画は終了！ 皆さん、お疲れ様でした。



今回の昼食場所は、伊奈支部が定期的に管理を行っている「国際学園野草園」です。支部の皆さんがキノコ汁（↓下写真）をつくって私たちの到着を待っていてくれました♪

予想外のおもてなしに、参加者の皆さんは感激の様子でした。



林の中では、地上2mほどの高さにつくられたアオゲラの巣（←左写真）や、頭上高くにつくられたスズメバチの巣（↓右写真）を発見！

